



## STAN\_Web サイト\_よくあるご質問

### 4 . STAN が異常終了！ 作業していたデータを復旧したい

何らかのトラブルにより STAN が異常終了してしまった場合、もちろんデータは正常に保存されていません。作業中に「上書き保存」をしていない限り、データは STAN を起動した状態に戻ります。ここでは、自動バックアップ機能により作成されているバックアップデータを利用したデータの復旧方法を記載します。

STAN では立ち上げているデータに対して、自動的に一定間隔でデータのバックアップを作成しています。時間間隔は初期値であれば「5分間」です。よって初期値のままであれば、最悪でも異常終了した時点から5分前の状態は再現可能です。(タイミングにより、運が良ければ異常終了直前の状態が再現できます。)

#### \*\* ご注意 \*\*

**STAN が異常終了した場合、データの復旧を行うまでは、再度 STAN を起動しないでください。バックアップ・データが書き変わってしまいます。**

#### < まずは データ復旧 >

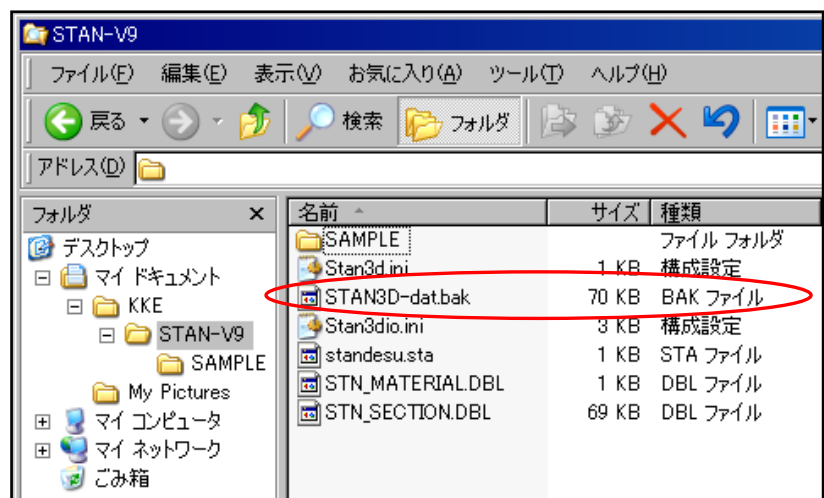
バックアップデータは「STAN3D-dat.bak」というファイル名で、以下のフォルダにあります。

- ・ Ver.8 より以前のバージョン STAN をインストールしたフォルダ内 ( C:¥Program Files¥STAN-V8 )
- ・ Ver.9 より以降のバージョン ドキュメント ( マイドキュメント ) フォルダの中の ¥KKE¥STAN-V9

この「STAN3D-dat.bak」ファイルをどこか別のフォルダにコピーしてください。コピーしたファイルのファイル名を「XXXX.dat」と書き換えてください。XXXX は任意の文字列で、拡張子は「.dat」とします。これで最終状態のデータがファイルとして復旧されました。

このファイルは STAN で読込めます。

右図は Ver.9 の場合です。



## < バックアップデータ作成時間間隔 >

バックアップデータ作成時間間隔は、STANの起動画面内で設定可能です。

STANの表示画面 左側のボタンメニューから [表示条件] をクリックします。表示された画面内の、「バックアップデータ作成時間間隔」の値を変更して [OK] をクリックすれば設定が変更されます。初期値は「5分間」です。



設定された値は、STANフォルダ内の「Stan3dio.ini」ファイルに保存されます。このファイルを削除しますと、設定された時間間隔は初期値の「5分間」に戻ります。

## < もう一つのバックアップデータ >

STANは、立ち上げたデータファイルが存在するフォルダの中に、立ち上げたファイルと同じ名称で、拡張子が「.datBAK」というバックアップファイルを作成します。これはデータを立ち上げた時点で作成されます。作業前のデータが必要な時にご利用ください。

データを立ち上げる度に新しく作成されます。ご注意ください。